

2024（令和6）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
ひなたの道生活介護

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）基本方針

①障害特性に応じた支援（人、環境、設備）を提供する。

→聴覚過敏や集団が苦手な利用者には、部屋を分けるなどの環境調整を実施した。

歩行スピードや体力、身体機能に応じて日課配置の調整を実施した。

②自己選択できる環境を提供する。

→給食の選択やグループ外出の選択、日課の選択などを実施した。

③就労活動を通じ、自己実現欲求の充足（社会参加など）を図る。

→資源回収等の「働く」場面の提供を行い、工賃の支給を行った。

④健康の維持、向上を図る。

→ウォーキングやPT、各種検診などを行った。

⑤地域の方と円滑な関係を築く。

→施設祭の実施や地域自治会の清掃などに参加した。

（3）中期目標（令和4年度～令和6年度）

①日課プログラムの充実を図る。

→回収作業の継続、ウォーキングの実施、農作業の実施を行った。

②活動を自己選択できる体制を整備する。（活動内容、職員の意識）

→選択が出来る利用者には自己選択をして頂き、苦手な利用者にはご本人の特性等を踏まえた上で、本人に合った選択肢を提供した。

③多機能型としての活動の充実を図る。

→B型事業所での就労作業に参加し、生活介護事業所の音楽活動に参加していただく等、普段から出来る取り組みや施設祭などの行事等を合同で行うなどしたが、充実したとまではいか

なかった。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（生活介護）
(2) 利用定員 40名（現利用者数35名）
(3) 開所年月 平成28年10月
(4) 施設規模 敷地面積 982.38㎡
延床面積 996.24㎡
建物構造 鉄筋コンクリート造地上3階建て
賃貸区分 （土地）賃借 （建物）所有

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名（本部兼務）
支援員（非常勤職員）	9名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	1名
理学療法士（非常勤職員）	1名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	19名

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（1回／月）	0名
理学療法士（1回／月）	0名
合 計	1名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	5	㊦	合 計
愛の手帳	2名	25名	5名	1名	0名	2名	35名
身障手帳	1名	2名	1名	0名	0名	0名	4名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複 ①＝埼玉県

(2) 年齢構成 (平均年齢…37.2歳)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合 計
男	0名	10名	8名	6名	2名	1名	27名
女	0名	2名	1名	1名	4名	0名	8名
合計	0名	12名	9名	7名	6名	1名	35名

最低年齢 男…20歳 女…24歳 最高年齢 男…60歳 女…53歳

平均年齢 男…35.9歳 女…41.6歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	東大和市	小金井市	小平市	国分寺市	杉並区	港区	荒川区	世田谷区	越谷市	戸田市	合 計
22名	2名	1名	2名	1名	1名	1名	2名	1名	1名	1名	35名

(4) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合 計
人数	0名	1名	5名	15名	14名	0名	35名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月末数	36	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	35	423
延べ日数	792	828	792	805	770	770	805	770	805	805	700	805	9,447
延べ人数	679	778	732	779	689	716	770	707	761	713	657	725	8,706
出勤率(定員)	77.2	84.6	83.2	84.7	78.3	81.4	83.7	80.3	82.7	77.5	82.1	78.8	81.2
出勤率(現員)	85.7	94.0	92.4	96.8	89.5	93.0	95.7	91.8	94.5	88.6	93.9	90.0	92.2

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:00～ 9:50	① ②便送迎
9:50～10:20	着替え等 朝礼 日課の確認
10:20～11:45	創作・運動・生産活動
11:45～13:30	手洗い 昼食 歯磨き 休憩
13:30～15:00	創作・運動・生産活動 清掃
15:00～15:20	お茶 着替え 終礼
15:20～17:00	① ②便送迎

(2) 土曜日

時間	内容
8:00～ 9:50	① ②便送迎
9:50～10:20	着替え等 朝礼 日課の確認
10:20～11:30	創作・運動・生産活動
11:30～12:50	手洗い 昼食 歯磨き 着替え 終礼
12:50～14:30	① ②便送迎

6. 重点目標

(1) 健康・衛生

- ①嘱託医など専門家の指示に基づき、個々の状況に適したプログラムを提供する。
→毎月のPT相談や看護師相談、Dr相談を実施し、プログラムを提供した。
- ②健康診断、体重測定など定期的に行い、利用者の健康状況を把握し、家庭等とデータ共有を図り、医療機関への情報提供など早期対応を図る。
→必要に応じ、通院同行を行い、医療機関、家庭やグループホームと連携を取った。
- ③健康についての情報を家庭などに提供していく。
→体重測定や各種検診を実施し、情報交換を行った。
- ④自分の歯でいつまでも食べられるよう、口腔衛生支援を行う。
→毎日昼食後のハブラシ介助を実施した。また、歯科健診を実施した。
- ⑤利用者、職員の健康状態の把握と衛生的な環境整備を行い、感染症対策の徹底を図る。
→日頃から清掃を実施し、手洗い、消毒、検温の実施を行い、衛生的な環境整備に努めた。

実施種目	実施場所	実施日
健康診断	ひなたの道（白十字病院）	4 / 17
婦人科検診	白十字病院	7 / 2
インフルエンザ予防接種	ひなたの道（白十字病院）	11 / 18
歯科健診	ひなたの道（折笠歯科）	2 / 20

(2) 就労活動

- ① 多機能型の特性を活かし、B型と共に受注、回収等の就労活動を行う。

種目	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	収入
受注作業	プロメディア	DM分別作業	不定期	全員	23,100
回収作業	三栄サービス	古紙等回収	週2～3回	全員	555,106
バザー		バザー売り上げ		全員	3,215
小計					581,421

- ② 6か月ごとに工賃を支給する。

支給月	金額	人数	金額	備考
4月	11,000	35名	385,000	
10月	6,500	35名	227,500	
合計		70名	612,500	

→4月と10月に上記工賃を支給した。

(3) 創作活動

種 目	内 容
紙すき・ちぎり絵	毎月、季節に応じた作品を作成

→毎月ひなたの道駐車場掲示板に張り出す作品を季節に合わせて作成を行った。

(4) 余暇活動

①利用者に希望を聞き、グループ分けを行う。

種 目	内 容
音楽活動	基本毎週木曜日の午後に歌う、打楽器演奏等実施

→B型事業所の利用者も下半期より参加し、参加した利用者にニーズに合わせた曲を演奏や歌う等して充実を図った。

(5) 美化活動

① 利用者の転倒やケガにつながらないように、日常的に整理整頓を行い、安全な事業所の環境を提供する。

→日常より整理整頓を行い、避難経路等に物を置かないように徹底した。

② 敷地内外の清掃、除草等を積極的に行い、衛生的な環境を提供する。

→日常より清掃を行い感染予防、衛生的な環境整備に努めた。

(6) 給食

① 利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じた献立を提供する。

→一口大、刻み食、中期食など利用者の状況に合わせ個別に対応した。

② 栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂質	カルシウム	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC
計画	720Kcal	28 g	111.5 g	18 g	320 mg	0.4 mg	0.48 mg	40 mg
実績	700Kcal	27.7 g	107.5 g	17.7 g	191 mg	0.42 mg	0.38 mg	41 mg

(7) 行事

	内 容	場 所	目 的	参加人数
4月	春の遠足	都立狭山公園	保護者との親睦	25名
6月	じゃがいも掘り	廻田町	社会参加	34名
7月	グループ外出	イオンモールむさし村山①	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	イオンモールむさし村山②	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	イオンモールむさし村山	自己選択・社会参加	4名
8月	グループ外出	イオンモールむさし村山④	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	モリタウン①	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	モリタウン②	自己選択・社会参加	3名

	夏祭り	ひなたの道	季節を体験する	29名
9月	グループ外出	ららぽーと立川立飛①	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	モリタウン③	自己選択・社会参加	3名
	グループ外出	ららぽーと立川立飛②	自己選択・社会参加	4名
	ひなたフェスティバル	ひなたの道	保護者との親睦、 支援学校への啓発	30名
11月	運動会	八坂小学校	雨天中止	
	グループ外出	みかん狩り①	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	みかん狩り④	自己選択・社会参加	3名
	グループ外出	みかん狩り②	自己選択・社会参加	3名
	グループ外出	みかん狩り③	自己選択・社会参加	3名
12月	クリスマス会	ひなたの道	季節を体験する	34名
1月	グループ外出	いちご狩り①	自己選択・社会参加	4名
	成人を祝う会	東村山中央公民館	人生の節目のお祝い	7名
	グループ外出	いちご狩り④	自己選択・社会参加	3名
	グループ外出	いちご狩り②	自己選択・社会参加	4名
2月	グループ外出	いちご狩り⑤	自己選択・社会参加	4名
	グループ外出	いちご狩り③	自己選択・社会参加	3名

7. 防災訓練

(1) 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行い、年2回全館合同の防災訓練を実施する。

→毎月防災訓練を実施した。年2回の全館合同の防災訓練を実施した。

(2) 大規模災害時の福祉避難場所として、市、関係機関などと協力し機能を果たせる準備を整える。

→BCP計画等に基づき防災訓練を実施した。

8. 地域との交流

(1) 挨拶、清掃活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させる。

(2) 施設祭、ボランティアの受け入れ、地域イベントへの参加、近隣学校との交流など啓発活動を行う。

→近隣学校との交流はできていないが、施設祭を実施した。地域の運動会は選挙の為に中止。地域の清掃活動に参加した。

9. 実習生の受け入れ

(1) 特別支援学校より実習を受け入れ、体験の場とし、入所につなげていく。

対象	期間	人数
東久留米特別支援学校	1日～2日	6名

(2) 市や相談支援事業所より実習を受け入れ、体験の場とし、入所につなげていく。

→本年度は無し。

(3) 大学、専門学校などより実習を受け入れ、福祉職員の養成の一端を担うとともに、人材確保の機会とする。

実習種目	期間	人数
社会福祉士	8月～3月	4名
保育士	5月～10月	3名
介護体験等		0名

→内1名が4月より常勤職員として採用が決まり、人材の確保につながった。

10. 保護者会等との連携

(1) 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。

→毎日の連絡帳で情報交換や必要に応じて電話での情報交換を行った。

(2) 事業所の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会（保護者面談）を行う。

→計画通り実施した。

(3) 情報誌を発行し、活動状況を発信する。

→毎月の発行を実施した。

(4) 家族が参加できる行事を行い、交流の場とする。

→コロナウイルスの制限が緩和され、計画通りに実施することが出来た。

11. 職員研修

(1) 知識、情報収集のため、研修、見学、交流などを行う。

(2) 積極的に自己啓発し、支援に活かす。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
施設職員が学ぶ災害に向けた備え	7月17日	東京都社会福祉協議会	飯田橋セントラルプラザ	小嶋啓介
令和6年度強度行動障害支援者養成研修	令和6年度	東京都福祉保健財団	Web研修 研修指定場所	内田ひと美 野嶋寛子 関原望美 村上才美 塩野実
社会福祉従業者人権研修Ⅰ	8月28日	東京都福祉局	Web研修	村上才美
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修初任者研修	9月11日～ 12日	東京都社会福祉協議会	Web研修	村上才美
サービス管理責任者更新研修	9月12日 10月10日	公益財団法人 総合健康推進財団	Web研修 スクエア荏原	齋藤正昭
東京都感染対策リーダー養成 研修	10月1日～ 12月31日	東京都保健医療局	Web研修	齋藤正昭
合理的配慮の提供について	10月22日	東京都社会福祉協議会	Web研修	塩野実
事故・苦情対応のリスクマネジメント	11月6日～ 12月25日	東京都社会福祉協議会	Web研修	小嶋啓介
コーチング研修	11月6日～	東京都社会福祉協議会	Web研修	齋藤正昭

	12月25日			
サービス管理者基礎研修	10月31日～ 11月29日	公益財団法人 総合健康推進財団	Web 研修 スクエア荏原	小嶋啓介
サービス管理者基礎研修	10月31日～ 12月20日	公益財団法人 総合健康推進財団	Web 研修 ルミエール府中	塩野実
福祉職のための メンタルヘルス研修	12月2日～ 3日	東京都社会福祉協議会	Web 研修	齋藤正昭
災害シミュレーションについて学ぶ	12月16日	東京都社会福祉協議会	Web 研修	小嶋啓介
対人援助のためのアンガーマネジメント	12月17日	東京都社会福祉協議会	東村山市地域福祉センター「るーと」	阿部賢雄
取り組みたくなる 個別支援計画	1月29日	東京都障害者活動 施設職員研修会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	齋藤正昭
中堅職員研修	2月27日～ 28日	東京都社会福祉協議会	Web 研修	小林真樹
障害者の見守り支援のための 懇談会	3月7日	東大和市障害福祉課	東大和中央公民館ホール	村上才美

施設見学

見学事業所	実施日	法人名	参加者
生活介護事業所そらのいろ	6月17日 7月8日	NP0 法人 バオバブの木	小嶋啓介 村上才美
わあーくわかば生活介護事業所	6月24日 7月16日	社会福祉法人清瀬わかば会	小林真樹 二子石朱根

12. 会議

種 目	回 数
職員会議	1回／月
ひなたの道合同職員会議	1回／月
評価会議	2回／年
給食会議	1回／月
ケース会議	2ケース／月
研修報告会	研修後
個別支援計画会議	2回／年

13. BCP（事業継続計画）対策

（1）防災

計画に沿った形で法人全体での訓練の実施、研修の実施を行う。

また、定期的に会議を開催し、より実効性の高い防災対策を検討する。

→ＢＣＰ委員会の主導のもと防災訓練の実施を行った。ＢＣＰ委員会も予定通り会議を実施した。

(2) 感染症

計画に基づき、連絡調整や対応手段を整理し、感染症発生時にも円滑に事業の継続または再開をするための体制づくりをする。

→感染症対策委員会の主導のもと感染症ＢＣＰの作成や感染予防対策等を実施した。

14. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、身体拘束の適正化、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

①利用者からの苦情解決実施要綱に基づき、苦情に対しては真摯に受け止め迅速且つ円滑な解決方法を見出せるよう努める。

②担当窓口及び第三者委員を提示し、苦情解決への仕組みを利用者・家族へ周知する。

→上記内容に当たる苦情はなかった。

(2) 個人情報保護

個人情報保護規程に基づき、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、データの管理を適切且つ安全に行う。

→個人情報適切にデータ管理を行った。

(3) 権利擁護・虐待防止・身体拘束の適正化

①人権の擁護、虐待防止等に関する運営委員会、担当職員を配置し、必要な支援体制の整備を行う。

②身体拘束の対策を検討する委員会を定期的に開催する。

②職員は、虐待防止の啓発・普及、身体拘束の適正化に関する研修を受講する。

→権利擁護・虐待防止は虐待防止委員会の主導のもと、事業所で職員への周知やアンケート実施を行い、権利擁護・虐待防止に努めた。

(4) セクシャルハラスメント防止

担当職員を配置し、セクシャルハラスメントの防止、対応にあたる。

→セクシャルハラスメントにあたる事例はなかった。職員へ防止周知を実施した。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	徳田 文雄	042-399-2250
担当者	齋藤 正昭	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	徳田 文雄	042-399-2250
担当者（男性）	阿部 賢雄	同上

担当者（女性）	二子石 朱根	同上
---------	--------	----

虐待防止・身体拘束の適正化

	氏名	連絡先
責任者	徳田 文雄	0 4 2 - 3 9 9 - 2 2 5 0
担当者	塩野 実	同上